

桑原市長は太良へ合併を押しつけるのはやめよ

良夫 住民投票の結果が出たね。

太郎 77.25%という高い投票率だ。町民のみなさんがどんなに真剣に合併問題を考え、投票したかよくわかるよ。

良夫 合併反対票(3,553票)が賛成票(3,116票)を上回った。太良町民は合併反対の審判をはっきりと下したわけだね。

合併反対—太良町民の審判は下された 桑原市長はこの現実を認めるべきだ

太郎 合併反対票が賛成票を上回ったこと---これは厳然たる事実だ。すべての問題は、ここから出発しなければならない。

良夫 ところが、桑原市長は「(合併関連議案を議会に提案する)約束は守っていただきたい」などと、太良に圧力をかけている。これには、町民のみなさんも「桑原市長は太良が自分の思い通りになると思っているのか」と怒っているよ。

太郎 その通りだ。これまでの経緯はともかく、太良町民が住民投票で「合併反対」の審判を下したのは厳然たる事実だ。桑原市長はこの現実を認めるべきだ。

良夫 「桑原市長は太良に合併を押しつけるのはやめよ」という声を大きくしよう。

町長は合併協議会からの離脱を提案すべきだ 「合併協議会の解散」は実際には不可能

良夫 百武町長は、18日から始まる定例町議会には合併議案(合併することを決める議案)は出さないと表明している。

太郎 住民投票で、「合併反対」の審判が下ったんだから、「合併議案」を出さないのは当然だ。

良夫 だけど、新聞やテレビの報道を見たら、「合併協議会離脱を提案」とか「合併協議会の解散決議提案」とかいろいろ出てははっきりわからない。どう違うのかね

太郎 一口で言えば、「離脱」は鹿島の同意がなくても、合併協議会から脱けることができるということだ。これが一番すっきりしている。

良夫 「合併協議会の解散決議」というのは、現在ある鹿島・太良合併協議会を解散することだろう。解散すれば合併話はおしまいになるのかね。

太郎 太良町議会が解散を決議しても、鹿島が解散に同意しなければ、解散にならないよ。

良夫 鹿島の桑原市長は「あくまで合併」と言っているから、解散に同意しないだろうな。

太郎 そこなんだ。それに、役場で聞いたら、「解散決議」は太良町議会も鹿島市議会も同じものを提案しなければならないと言っていた。

良夫 鹿島が「解散決議」を出すとは考えられない。すると解散というのは実際には不可能だね。

太郎 解散できないとなったら合併協議会は残る。百武町長が合併協定に調印したという事実も残る。合併の火種を残すことになる。

良夫 住民投票の結果を無視して合併推進勢力が巻き返しをはかる余地を残すことになるね。

太郎 だから、そういう火種は残してはならない。住民投票で「合併反対」という町民の審判は下ったんだ。町長は、鹿島に対しては礼を尽くしたうえで、合併協議会からの離脱を町議会に提案すべきだ。

良夫 町長は「議会解散」という伝家の宝刀をもっているね。町議会に対しても住民投票の結果を尊重するという毅然たる態度をつらぬくべきだね。

住民投票条例を決めたのは町議会 「合併反対」の町民の審判を尊重せよ

良夫 町議会の方では、まだ合併にこだわっている人がいるようだね。

太郎 だけど、住民投票条例を決めたのは町議会だ。住民投票の結果を尊重して町議会としても合併反対を決めるのが当然だよ。

良夫 その通りだ。「町議会は住民投票の結果を尊重せよ」という町民の声を大きくしよう。知り合いの議員さんには「合併反対」の態度をとるようお願いしよう。ここで手を抜いたら、何のために住民投票したのかわからなくなるね。

お願い

ビラ、立て看板、宣伝カーなどでお金を使いました。たくさんの方からカンパをいただきました。ありがとうございました。まだ足りません。ひきつづき資金カンパにご協力をお願いします。

18日(金)午前9時半より
町議会がはじまり、
百武町長が議案を説明します。
みんなで、傍聴しましょう

合併反対・太良町を残そう

No.30 2004.6.16

発行 合併反対・太良町を残す町民協議会

連絡先 北町 川上賢二 Tel 67-9072

ホームページ <http://www2.saganet.ne.jp/ken-1941>